



・発行・  
京都障害者  
スポーツ振興会

# 「京都卓球バレー協会」誕生

## 「全国に向かって発進」

### 卓球バレー専門部

長谷川尚三

去る4月14日(土)に京都卓球バレー協会設立総会が開催され、委任状を含め151名の出席がありました。そして全会一致で議案が可決され、「京都卓球バレー協会」が発足しました。

みなさんご存知のように、卓球バレーは、今から30年ほど前に京都市立鳴滝養護学校(現鳴滝総合支援学校)で身体に重度な障害のある人にもスポーツが楽しめるようにと考案されました。卓球台1台に12名の人がプレーできるという大変効率のよいスポーツは、府立体育館の「つどい」でも紹介され、次第に競技スポーツとして発展していきました。

京都国体(昭和63年)の年に開催された全国身体障害者スポーツ大会では、公開競技種目として車いす駅伝競走大会と共に府・市の協力を得て実施されました。そして平成元年度より、全京都障害者総合スポーツ大会の正式種目として独立開催されるようになりました。

(それまでは、卓球大会の部の団体競技として実施されて

いました。)毎年6月に開催される全京都の大会では、京都の北部最先端から最南端に至る町より120チーム・1000人以上以上の選手が京都府立体育館に集まり、大規模な大会が行われています。

この京都で生まれ育った歴史と伝統のある卓球バレーは、その後全国各地に急速に普及して行きました。九州地方を紹介しますと、大分・宮崎・鹿児島などの各県では、数年前より競技会が開催されていることはもとより、卓球バレーの組織と発展へと、意欲的に活動を展開されています。

こうした現状を受け、卓球バレー発祥の地である京都では、昨年の夏、振興会理事会より「卓球バレー協会設立」の要請があり、専門部では準備会を設け、設立の準備を進めてきました。全国各地に急速に普及して

いく過程で、「障害のある人たちが取り組む・楽しめるスポーツである」という本来の趣旨が重んじられる、ルールが正しく運用される(遵守され歪曲化されない)という卓球バレーの本質を、正確に全国に普及していくための責任を果たしていくためにも、京都で協会を組織し設立することが急ぎよ求められたのです。

そして将来的に、全国規模の大会を実施していくためには、「都道府県の団体を統括する組織を京都で発足させ、各団体と連携をとりながら全国規模で運営していく」という使命も託されています。

#### 【京都卓球バレー設立総会の概報】

役員  
会長：片山美代子  
副会長：時森康郎  
監事：岡本重美  
計：岡本重美  
理事：飯田博、坂野晴男  
理事長、常任理事、理事、顧問は、後日役員会で決定されます。

#### 「協会が主催または主管する主な行事」

- 6月17日(日) 全京都障害者総合スポーツ大会「卓球バレー大会の部」
- 10月28日(日) 第30回京都府民総合体育大会交流種目「卓球バレー」
- 11月18日(日) 施設卓球バレー大会兼全国交流大会
- 12月2日(日) ふれあい卓球バレー大会

主催で、今年度より市町村交流種目として実施することになり、京都卓球バレー協会に運営

が委ねられました。以上、役員と主な行事を報告いたします。

京都卓球バレー協会はまだ産声をあげたばかりですが、会員の皆様お一人おひとりが協力し、支えていただく力がたくさん集まって運営され、これから大きく成長し発展していくことと思えます。関係者の皆様には、京都卓球バレー協会にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

#### 卓球バレーQ&A

Q・京都では大人気で、盛んに大会など開かれています。京都以外(他府県)では卓球バレーって、やっていないのですか?

A・近畿・九州・四国地方に普及し、競技会も開催されています。特に大分県では、来年度国民体育大会の開催県で、国体の後開かれる全スポ(全国障害者スポーツ大会)の公開競技として実施されることは特筆すべきニュースです。

東日本への普及が今後の課題です。東日本に普及活動していただける方を募集しています。

Q・全国大会が開催されたらいいなあ、と思うのですが。

A・協会では、近い将来全国大会実施を目指して検討しています。実現するためには、他府県と連携を取り合い、お互いが協力し合っていく関係を作っていく必要があります。何より「全国大会を実施しよう」という力強い声が、協会を全国組織に進展させていくと思います。

Q・私達はチームを組んで毎年全京都の大会などに出場していますが、協会に入会していても試合には出場できると聞いています。入会していても試合には出場できませんか?

A・入会していても試合には出場できません。ご存知のように、競技会の運営はボランティアの協力によって成り立っています。会場の確保をはじめ、大会の運営に必要な備品・消耗品・通信費・賞状やメダルに至るまで、そのほとんどは公的補助をいただいているので、なかなかありません。

そこで卓球バレーを愛する人たちが、公的援助だけに頼った範囲での活動に甘んじることなく、「卓球バレー」を自主的に普及させていきたいという強い意志を持った人々が集まり、その強い意志が実って協会が発足したのです。このことを多くの卓球バレー愛好者の皆様に理解していただき、京都卓球バレー協会にご協力を賜ることができ、すようお願ひいたします。(全国大会を実現させるためにも、協会の趣旨にご賛同していただける多くの方々が必要なのです)

Q・忙しいので、卓球バレーに関わることはできません。でも、何らかの形で応援したいのですが。

A・協会の会員資格は、協会の趣旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会していただくことができます。ですから、選手でもない・審判でもない・ボランティアでもないが、会員になることで卓球バレーを応援したい、というかたちで協力いただければありがたいです。

### 丹後での卓球バレーの現状

京都府肢体障害者協会

第2ブロック副会長

吉岡 悦司(京丹後市)

昭和63年京都で第24回全国身体障害者スポーツ大会があり、私も京都府選手として卓球に出場しました。2月から毎月2回の練習に京丹後市網野から参加する中で、盲人卓球を始めて目にし、同時に振興会のコーチから卓球バレーを紹介され初めて知りました。

卓球バレーなら私たち障害者でも出来ると思いい、全国身体障害者スポーツ大会が終わった後、振興会の川面副会長にお願いし用具一式を準備して頂きました。現在まで毎年網野町身体障害者更生会として全京都障害者卓球バレー大会に出場しております。最近、大会に参加する中で勝敗にこだわりすぎ、6人で1チームですが、ブロックの2人だけがゲームを行っているように思います。私としては大会であっても、他の地域の人達と交流を深めていけたらと思います。

現在丹後において卓球バレーは余り普及していません。年二回京都障害者スポーツ振興会と、スポーツのつど

い」を開催しており、卓球バレーも種目として含まれていますが、つどいに多くの人に参加してもらえればと思います。会場までの足の確保が難しく参加者集めに苦労しています。

一方では共同作業所で卓球バレーを積極的に行っており、指導される方もおられます。市内の各町には共同作業所がありますが、毎年6月に開催される全京都障害者卓球バレー大会に参加したいが、開催要項が届いていないとのことで、是非各施設宛に案内して貰えば参加する施設も多くあると思います。

現在、私たちが課題としているのは、練習の場所がないことです。卓球台がおける場所さえあれば、障害のある人達や高齢者など多くの人に卓球バレーを楽しんで貰えると思います。私も市の福祉課の担当者と相談していますが、良い返事をして貰っていません。

今後、高齢の人達には機能回復にも利用していかれたらと思います。介護施設などにも卓球バレーを紹介していかれたらと考えています。いつの日か京丹後市で卓球バレーの大会が開催できる日があればと思っています。

### 第二十七回 全京都障害者総合スポーツ大会日程

- 6月17日(日) 総合開会式 卓球バレー大会 京都府立体育館
- 7月15日(日) 卓球大会 京都市障害者スポーツセンター
- 8月26日(日) 水泳大会 京都市障害者スポーツセンター
- 9月16日(日) 陸上競技大会 西京極陸上競技場
- 9月30日(日) アーチERY大会 南丹市胡麻総合運動広場

\* 詳細については、事務局までお尋ねください



### 「賛助会員」制度のご案内

京都障害者スポーツ振興会では、平成13年に発足30周年を迎えその記念すべき時に、障害者スポーツの更なる充実・発展を目指すため「賛助会員」制度を発足いたしました。

それ以来、多くの個人・団体・企業の皆様方のご賛同を賜り、本年で5年目を迎えました。

つきましては、本年も引き続きこの道発展のためより多くのご理解とご協力を賜りますようお願いをさせていただきます。

右「問合せ先」にてご案内、振込用紙等を用意いたしておりますので何卒、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(問合せ先)

京都市左京区高野玉岡町5  
京都市障害者スポーツセンター内  
京都障害者スポーツ振興会事務局  
/Fax 共通 075-712-7010

<ご参考>

- \*個人賛助会員 年間 1口 1,000円
- \*団体賛助会員 年間 1口 10,000円
- \*会費19年度分は平成20年3月末日まで受け付けております。

行事予定	5月	13(日)	第16回障害者シンクロナイズトスイミングフェスティバル	京都市障害者スポーツセンター	
		20(日)	スポーツレクリエーションフェスティバル	丹波自然運動公園	
		24(木)	卓球バレー審判講習会②	伏見港公園プール	
		27(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	
		31(木)	卓球バレー審判講習会③	京都市障害者スポーツセンター	
	6月	3(日)	障害者水泳のつどい	伏見港公園プール	
			乙訓障害者スポーツのつどい	長岡京市立スポーツセンター	
		7(木)	卓球バレー審判講習会④	京都市障害者スポーツセンター	
	詳しくは、京都障害者スポーツ振興会事務局まで(火曜日及び第3金曜日は定休日) 京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL/FAX075-712-7010 <a href="http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/">http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/</a> (4月8日に一部更新)				
					来月のつどいは <b>6 / 10</b> 第2日曜日